

# MEDIFAXweb

2019年6月15日（土）

## 視覚補助機器開発の課題など、眼科医会から意見聴取 自民・眼科議連

2019年6月13日 20:21

自民党の「眼科医療政策推進議員連盟」（田村憲久会長）は13日の総会で、視覚を補う最新機器の開発と導入について開発企業や日本眼科医会から説明を受けた。眼科医会は開発における課題として「もうかるかどうか分からない状況で、企業からなかなかお金を出してもらえない状況」と指摘。「継続して資金を受けられるシステムが必要」などと、医薬品開発と同様の課題を提起した。

参加議員からは「税制面でも優遇が必要」との見解も示されたほか、田村会長は「視覚障害者の方々を含め、障害者の方々に対して（社会として）十分な認識ができていない。どうやって変えていくか、しっかり取り組みたい」と述べた。

メディファクス 2019年6月13日掲載 [許諾番号20190701\_03]  
株式会社じほうの記事利用を許諾しています。

All documents, images and photographs contained in this site belong to JIHO, Inc.  
Use of these documents, images and photographs is strictly prohibited.  
Copyright (C) JIHO, Inc.

株式会社じほう